

シニア世代における孫へのお金の使い方調査

—やっぱり孫はいくつになっても可愛い！「孫のためなら出費」が7割以上—

2009年10月26日

株式会社ジー・エフ www.gf-net.co.jp
〒112-0012 東京都文京区大塚 3-20-1
電話:03(5978)2261 FAX:03(5978)2260

株式会社ジー・エフ（本社：東京都文京区、代表取締役社長：岡田博之）は、自社が保有する電話調査モニター世帯を対象に、「孫との関わり」に関する意識調査を実施しました。調査手法はアウトバウンド I VR による電話調査。調査期間 2009 年 10 月 20 日（火）の 19：00～20：30 において、541 世帯からの有効回答を得ることができました。

◆ 孫と過ごす時間があつたら、「一緒に外食したい」が 21.0%で最多

孫のいる世帯にのみ、「孫と過ごす時間があつたら何をして過ごしたいですか？」と質問したところ、「一緒に外食」が 21.0%と最も多くなりました。その他の回答では、「レジャー施設」（14.4%）、「旅行」（13.7%）が多くなっており、「特にない」という回答も 20.2%と高い割合を示しました。

◆ 「孫のためなら出費しても構わない」が 7 割以上

「孫のためにどの程度お金を掛けたいと思いますか？」と質問したところ、「ある程度出費しても構わない」（63.4%）が最も多い割合を示し、「出費派」（“大いにしつても構わない：10.0%”＋“ある程度しつても構わない：63.4%”）が 7 割以上を占める結果となりました。また、「全くしつしたくない」がわずか 0.7%に止まり、孫のためのしつ意欲が高い結果が見て取れました。

◆ 孫へのプレゼント、「配偶者に相談」が約 3 割

「孫に祝い事などのプレゼントをする際、誰に相談することが多いですか？」と質問したところ、「配偶者」という回答が 29.5%と最も多くなりました。次いで、「子供夫婦」（24.1%）が 2 番目に多く、「誰とも相談しない」が 23.7%と 3 番目に多くなりました。

◆ 孫が可愛いと感じるのはいつまで？「いくつになつても可愛い」が 46.8%

「孫が可愛いと感じるのはどのくらいまでですか？」と質問したところ、「いくつになつても可愛い」（46.8%）という回答が最も多く、次いで、「小学生くらいまで」（26.6%）が多く、「乳幼児期くらいまで」という回答はわずか 1.75%となりました。また、女性の「いくつになつても可愛い」（53.1%）が、男性（35.8%）に比べ 17.3 ポイント高い数値を示し、女性の方が孫を可愛がる傾向にありました。

※本レポートについて、当社の許可なく無断転載・複写を禁じます。本レポートの転載、および一部引用が必要な場合には、弊社までご連絡ください。

株式会社ジー・エフ シニアリサーチ担当

調査概要

- ◇ 調査対象 : 一都三県に在住する 60 代以上の G F 電話調査モニター世帯
- ◇ 標本数 : 1,569 件 (接続 1,453 件)
- ◇ 有効回答件数 : 541 件 (接続対比 37.2%)
- ◇ 標本抽出法 : GF・RTD (ランダム・テレフォンナンバー・ダイアリング) 方式
- ◇ 調査方法 : アウトバウンド IVR による電話調査
- ◇ 調査時期 : 平成 21 年 10 月 20 日 (火) 19:00~20:30
- ◇ 調査主体 : 株式会社ジー・エフ くらしの情報局世論調査センター

- ◇ 質問項目
 - 1. 「孫の日」の認知度 --- p. 3
 - 2. 孫と何をして過ごしたいか (孫がいる人のみ) --- p. 4
 - 3. 孫のためにどの程度お金を掛けたいか (孫がいる人のみ) --- p. 7
 - 4. 孫にプレゼントをする際の相談相手 (孫がいる人のみ) --- p. 9
 - 5. 孫が可愛いと思えるのはどのくらいまでか (孫がいる人のみ) --- p. 12
 - 6. 孫への躰についてどう思うか (孫がいる人のみ) --- p. 14
 - 7. 今後孫が欲しいか (孫がいない人のみ) --- p. 16

調査結果

- ◇ 年代別の構成比は 60 代 27.9%、70 代 37.0%、80 代以上 35.1%。
- ◇ 孫との同居状況では、孫のいる世帯が計 75.8%、孫のいない世帯が 24.2%となりました。

表 1 性別

	件数	構成比
男性	199	36.8%
女性	342	63.2%
合計	541	100.0%

表 2 年代

	件数	構成比
60 代	151	27.9%
70 代	200	37.0%
80 代以上	190	35.1%
合計	541	100.0%

表 3 孫との同居状況

	件数	構成比
孫と同居	50	9.2%
孫と別居	306	56.6%
同居と別居の両方	54	10.0%
孫はいない	131	24.2%
合計	541	100.0%

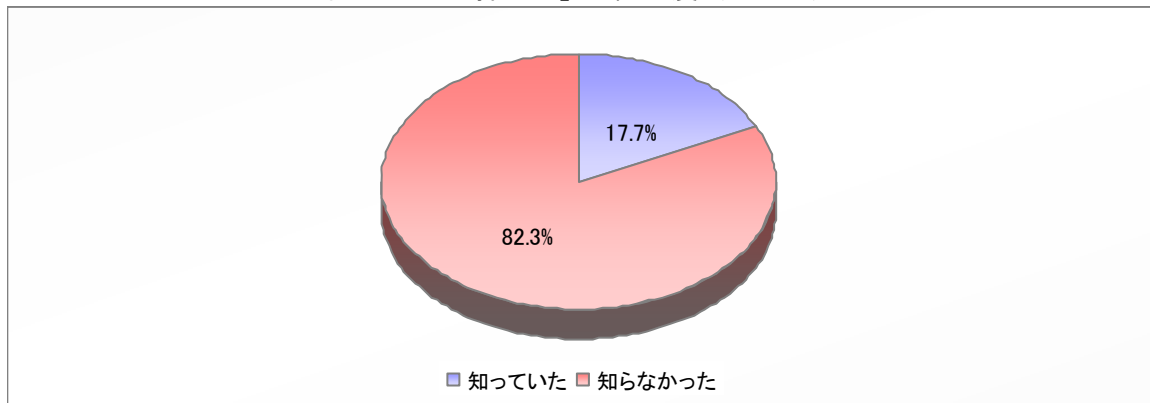
表 4 孫の世代 (孫がいる人のみ)

	件数	構成比
乳幼児期の孫	53	12.9%
幼稚園の孫	58	14.1%
小学生の孫	99	24.1%
中学生の孫	48	11.7%
高校生の孫	43	10.5%
大学生以上の孫	109	26.6%
合計	410	100.0%

1.1 「孫の日」の認知度 一孫の日を「知らない」が8割以上

- ◇ 「10月18日が“孫の日”ということを知っていましたか？」と質問したところ(図1-1)、「知っていた」が17.7%、「知らなかった」が82.3%という結果となりました。
- ◇ 「孫の日」の認知度は2割未満となりました。

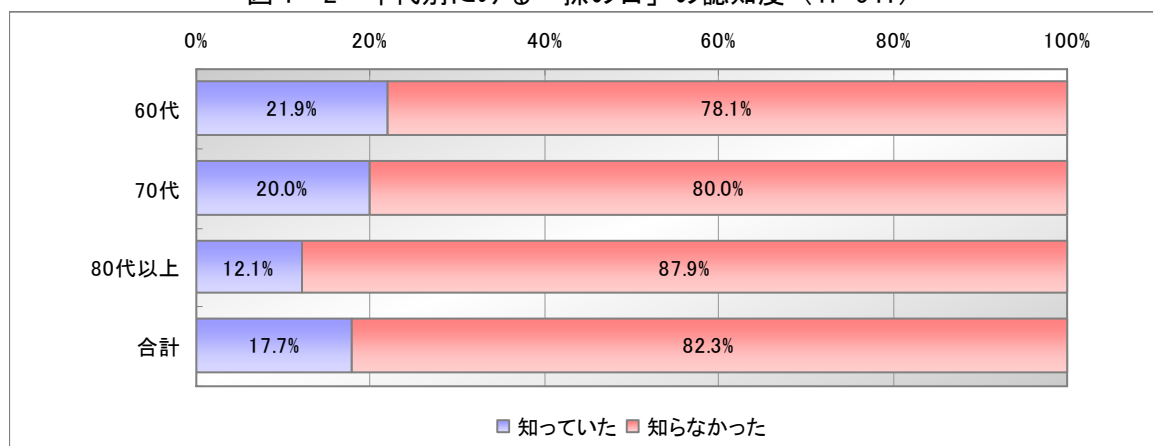
図1-1 「孫の日」の認知度 (n=541)



1.2 年代別にみる「孫の日」の認知度 一年代下がるほど認知度低い

- ◇ 年代別に「孫の日」の認知度をみると(図1-2)、60代で「知っていた」が21.9%と、70代(20.0%)、80代以上(12.1%)に比べ多い割合を示しました。
- ◇ 年代が上がるにつれ、「孫の日」の認知度が低くなる傾向にあるようです。

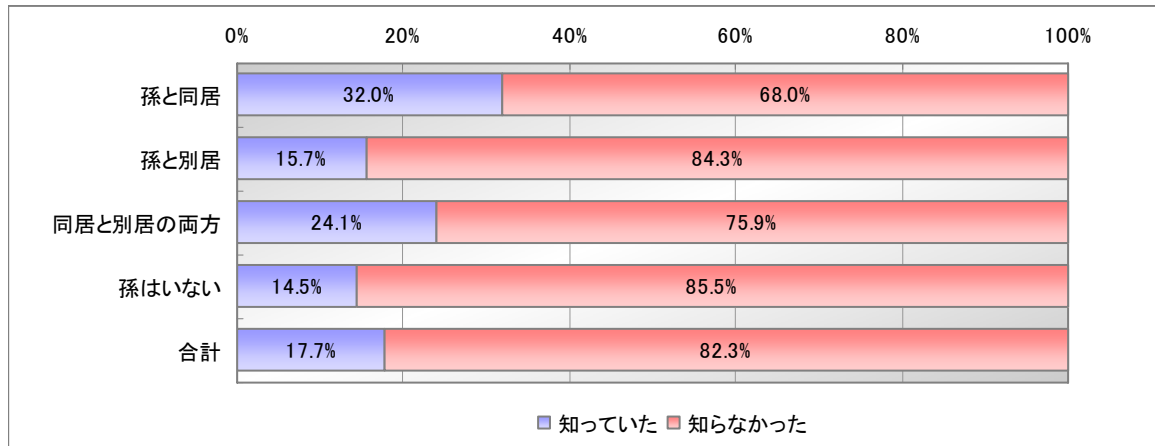
図1-2 年代別にみる「孫の日」の認知度 (n=541)



1. 3 孫との同居状況別にみる「孫の日」の認知度 一同居家族ほど高い

- ◇ 孫との同居状況別に「孫の日」の認知度をみると（図 1-3）、「孫と同居」という世帯での認知度が 32.0%と、最も多い割合を示しました。
- ◇ 反対に、「孫と別居」（15.7%）、「孫はいない」（14.5%）という世帯では、孫と同居している世帯に比べ、低い認知度を示しました。

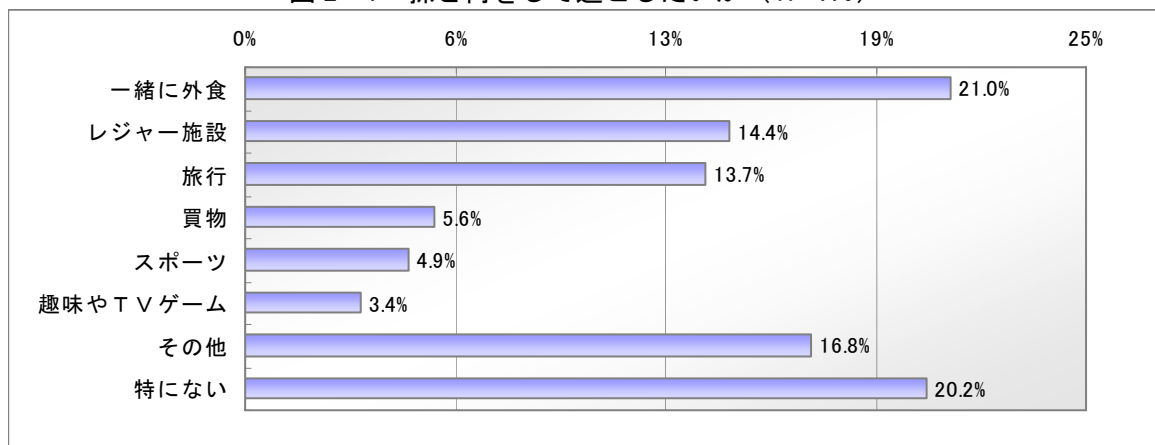
図 1-3 孫との同居状況別にみる「孫の日」の認知度（n=541）



2. 1 孫と何をして過ごしたいか 「一緒に夕食」が 21.0%で最多

- ◇ 孫のいる世帯にのみ、「孫と過ごす時間があつたら何をして過ごしたいですか？」と質問したところ、「一緒に夕食」が 21.0%と最も多くなりました。次いで、「特にない」という回答が 2 番目に多くなっています。
- ◇ その他の回答では、「レジャー施設」（14.4%）、「旅行」（13.7%）が多くなっており、「買物」（5.6%）、「スポーツ」（4.9%）、「趣味やTVゲーム」（3.4%）という回答が少なくなっています。

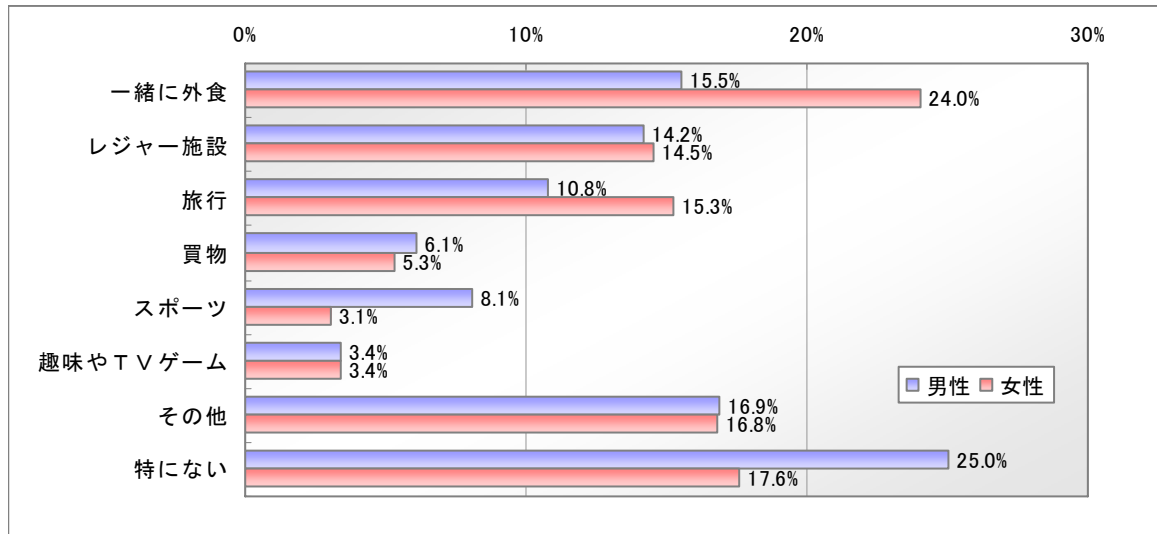
図 2-1 孫と何をして過ごしたいか（n=410）



2.2 男女別にみる孫との過ごし方 ー女性の方が「外食」好きー

- ◇ 男女別に孫との過ごし方をみた場合には（図 2-2）、男性の「一緒に外食」（15.5%）に比べ、女性（24.0%）が 8.5 ポイント高い数値を示しました。反対に、男性では「特にない」（25.0%）が、女性（17.6%）よりも 7.4 ポイント高い値を示しています。
- ◇ また、「スポーツ」でも、女性（3.1%）に比べ男性（8.1%）が 5.0 ポイント高い値を示しました。

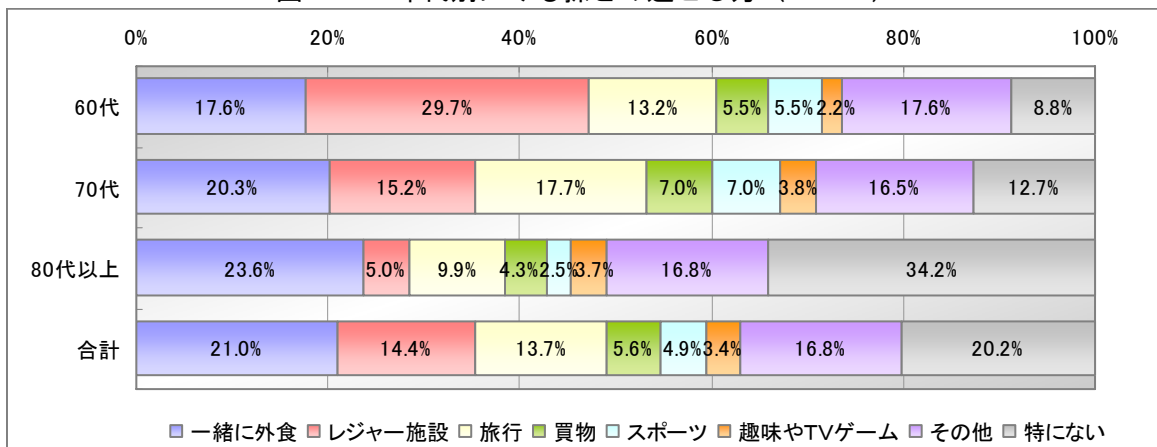
図 2-2 男女別にみる孫との過ごし方（n=410）



2.3 年代別にみる孫との過ごし方 ー60代は外出に積極的ー

- ◇ 年代別に孫との過ごし方をみると（図 2-3）、60代では「レジャー施設」（29.7%）という回答が最も多く、70代（15.2%）、80代以上（5.0%）と年代が上がるにつれ、「レジャー施設」の割合が減少傾向にあることがわかります。
- ◇ また、80代以上においては、「特にない」（34.2%）が最も多い割合を示し、「レジャー施設」（5.0%）や「旅行」9.9%などを控える状況が見て取れます。

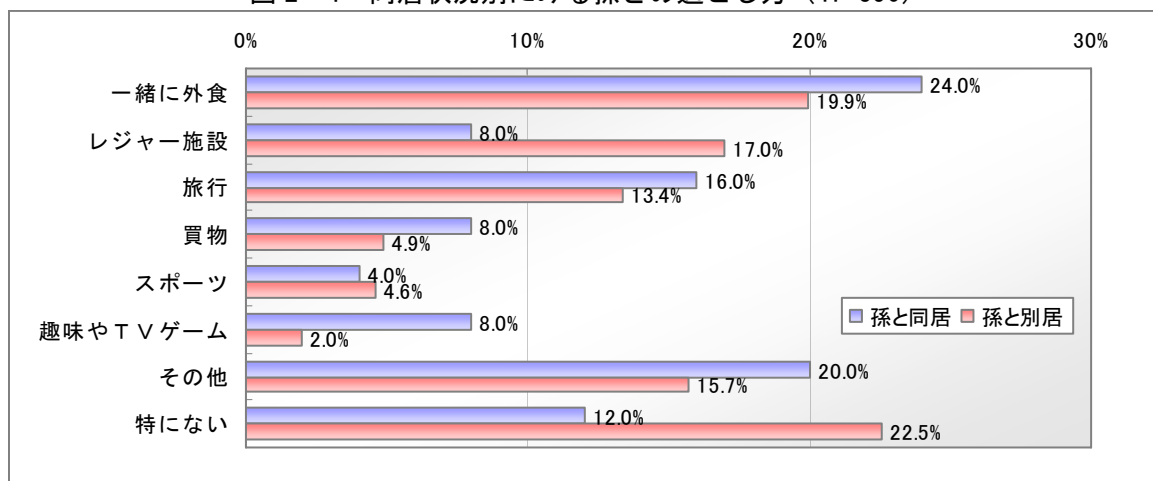
図 2-3 年代別にみる孫との過ごし方（n=410）



2.4 同居状況別にみる孫との過ごし方 一別居世帯は消極的

- ◇ 孫との同居状況別に孫との過ごし方を比較すると（図2-4）、「特にない」の項目において、「孫と同居」（12.0%）と「孫と別居」（22.5%）の間で10.5ポイントの差を見て取ることができました。孫と同居している世帯に比べ、別居世帯は孫と過ごすことに消極的なようです。
- ◇ また、「レジャー施設」の項目においては、「孫と同居」（8.0%）に比べ、「孫と別居」（17.0%）が9.0ポイント高い値を示しました。

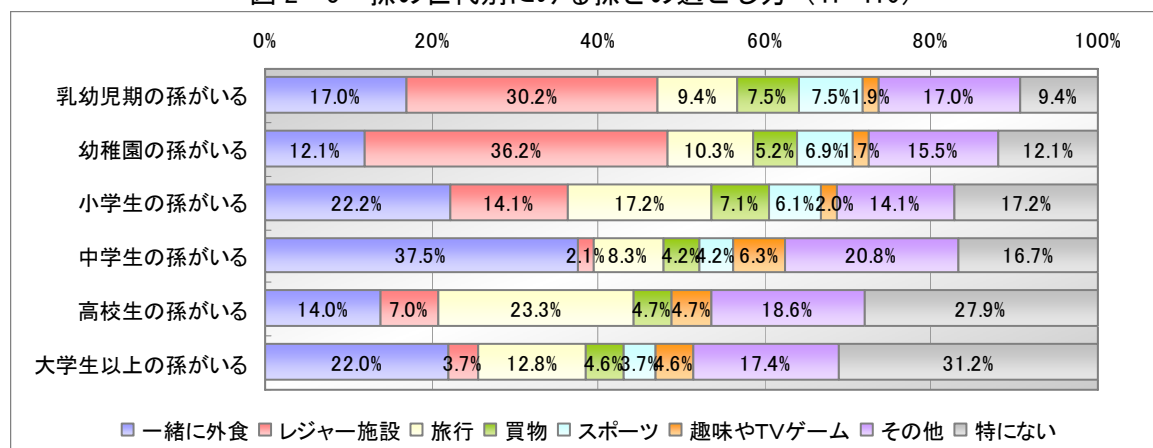
図2-4 同居状況別にみる孫との過ごし方（n=356）



2.5 孫の世代別にみる孫との過ごし方 一幼少期の孫には「レジャー施設」

- ◇ 孫の世代別に孫との過ごし方をみると（図2-5）、孫の世代が若い世帯においては、「レジャー施設」（乳幼児期の孫がいる：30.2%、幼稚園の孫がいる：36.2%）という回答が多く、世代が上がると、「レジャー施設」の割合が少なくなることがわかります。
- ◇ また、「特にない」の項目では、「大学生以上の孫がいる」（31.2%）が最も多い割合を示し、孫が幼少期から青年期になるにつれ、「特にない」の割合が増加する傾向が見て取れます。

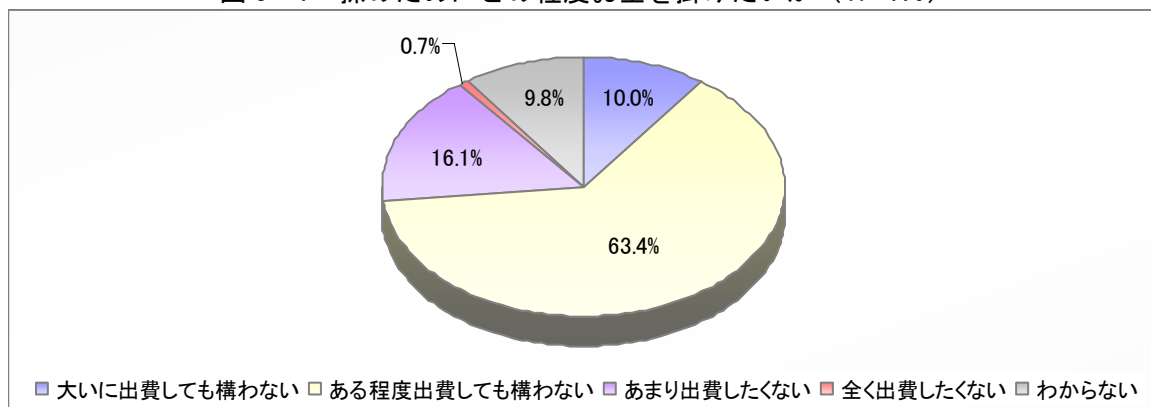
図2-5 孫の世代別にみる孫との過ごし方（n=410）



3.1 孫のためにどの程度お金を掛けたいか—「孫のためなら」7割以上が出費—

- ◇ 孫がいる世帯にのみ、「孫のためにどの程度お金を掛けたいと思いますか?」と質問したところ (図 3-1)、「ある程度出費しても構わない」(63.4%)が最も多い割合を示し、「出費派」(“大いに出費しても構わない：10.0%” + “ある程度出費しても構わない：63.4%”)が7割以上を占める結果となりました。
- ◇ また、「全く出費したくない」がわずか0.7%に止まり、孫のための出費意欲が高い結果を見て取れました。

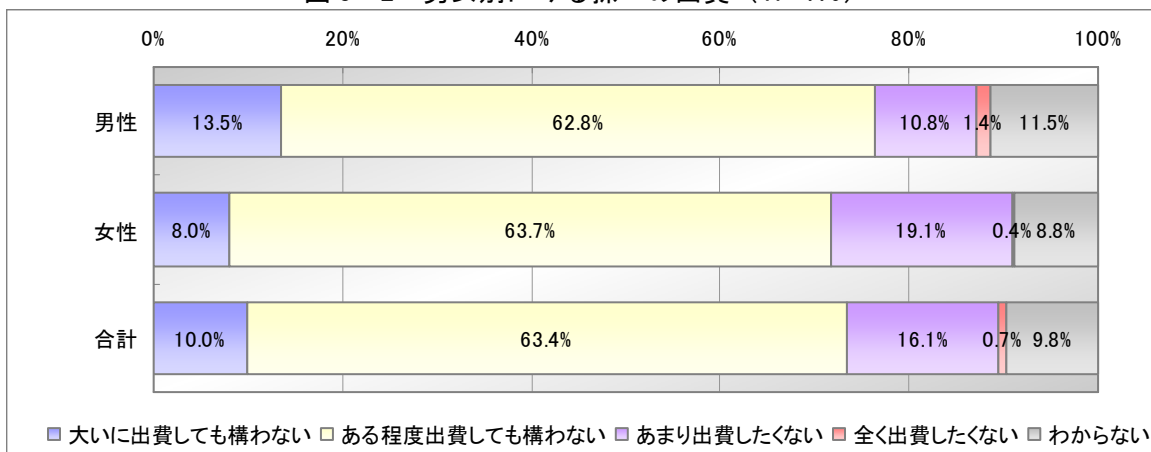
図 3-1 孫のためにどの程度お金を掛けたいか (n=410)



3.2 男女別にみる孫への出費 —男性に比べ女性はややシビア?—

- ◇ 男女別に孫への出費意欲をみると (図 3-2)、女性の「出費派」(“大いに出費しても構わない：8.0%” + “ある程度出費しても構わない：63.7%”)に比べ、男性の「出費派」(“大いに出費しても構わない：13.5%” + “ある程度出費しても構わない：62.8%”)が4.6ポイント高い値を示しました。
- ◇ 女性に比べ、男性の方が孫への出費意欲がやや高いようです。

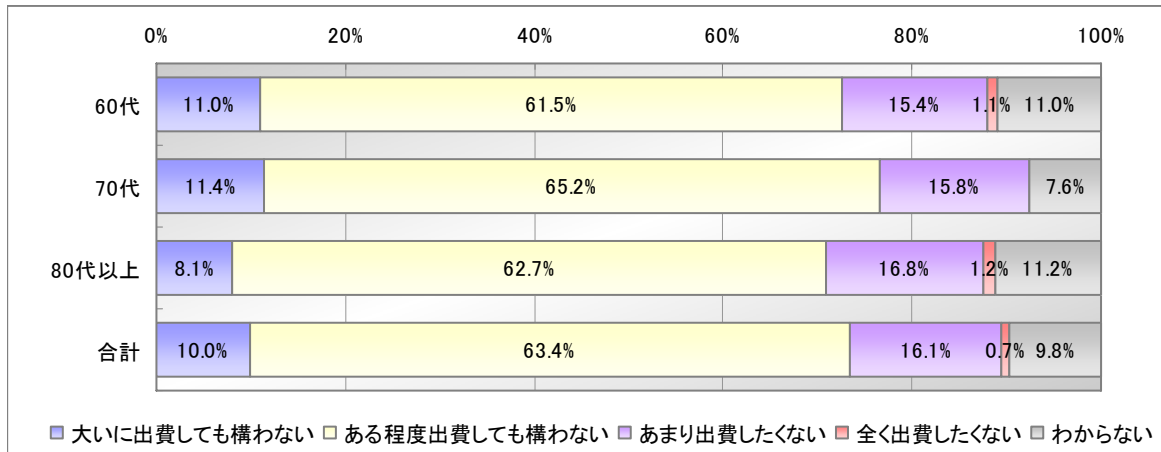
図 3-2 男女別にみる孫への出費 (n=410)



3.3 年代別にみる孫への出費 一定年直後に出費意欲やや高まる

- ◇ 年代別に孫への出費意欲をみると（図 3-3）、70代で「出費派」（“大いに出費しても構わない：11.4%” + “ある程度出費しても構わない：65.2%”）が、若干高い値を示しました。
- ◇ 80代以上においては、「出費派」（“大いに出費しても構わない：8.1%” + “ある程度出費しても構わない：62.7%”）が70.8%と、他の年代より低い値を示しています。

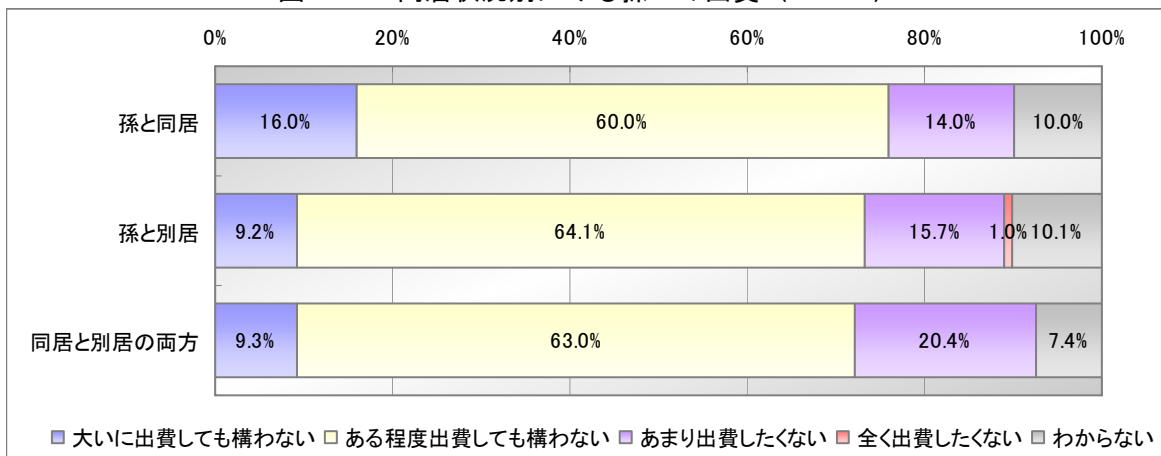
図 3-3 年代別にみる孫への出費（n=410）



3.4 同居状況別にみる孫への出費 一出費意欲高い同居世帯

- ◇ 孫との同居状況別に出費意欲をみると（図 3-4）、「孫と同居」の世帯においては、「出費派」（“大いに出費しても構わない：16.0%” + “ある程度出費しても構わない：60.0%”）が、「孫と別居」世帯の「出費派」よりも 2.7 ポイント高い値を示しました。
- ◇ 「大いに出費しても構わない」の項目においても、「孫と同居」（16.0%）と「孫と別居」（9.2%）の間で 6.8 ポイントの差が見て取れることから、孫と同居している世帯の方が出費に意欲的な状況がうかがえます。

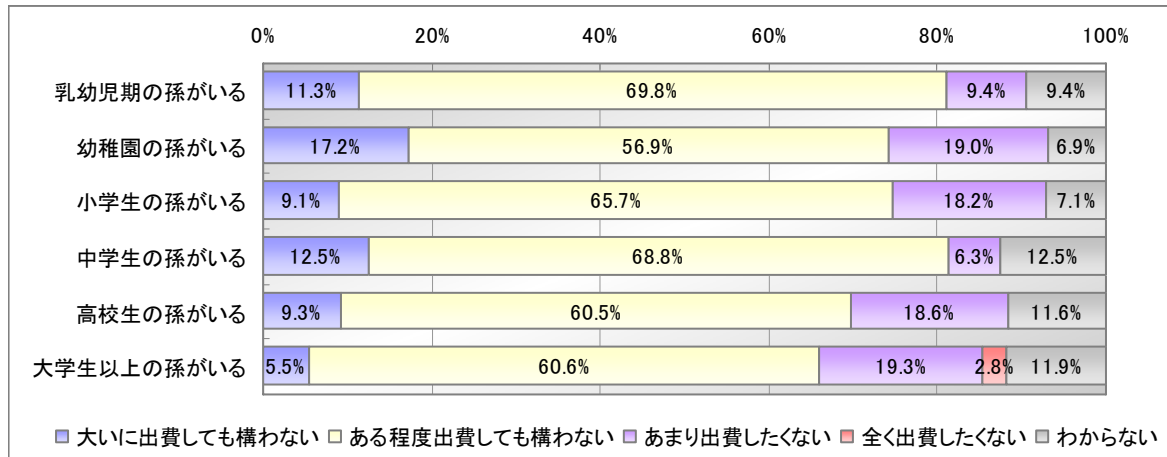
図 3-4 同居状況別にみる孫への出費（n=410）



3. 5 孫の世代別にみる孫への出費 —幼少期・少年期で高い出費意欲—

- ◇ 孫の世代別に出費意欲をみると（図 3-5）、「乳幼児期の孫がいる」と「中学生の孫がいる」の世帯において、「出費派」が 8 割を超える結果を示しました。
- ◇ また、「高校生の孫がいる」、「大学生以上の孫がいる」世帯においては、「出費派」が 7 割未満となり、ある程度成長した孫を持つ世帯では、出費意欲がやや落ち込む状況が見て取れます。

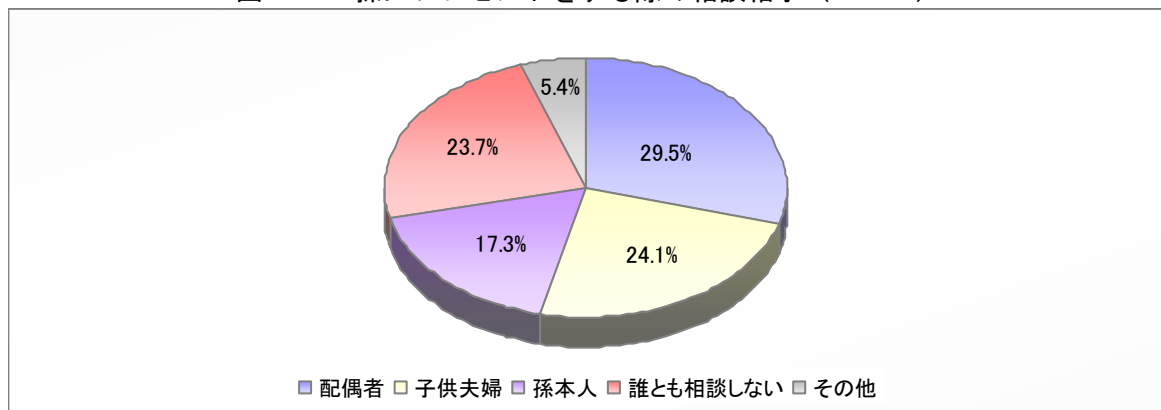
図 3-5 孫の世代別にみる孫への出費 (n=410)



4. 1 孫にプレゼントをする際の相談相手 —「配偶者に相談」が約 3 割—

- ◇ 孫がいる世帯に対し、「孫に祝い事などのプレゼントをする際、誰に相談することが多いですか？」と質問したところ（図 4-1）、「配偶者」という回答が 29.5%と最も多くなりました。
- ◇ 次いで、「子供夫婦」(24.1%) が 2 番目に多く、「誰とも相談しない」が 23.7%と 3 番目に多くなりました。
- ◇ また、「孫本人」に相談するという回答も 17.3%を占める結果となりました。

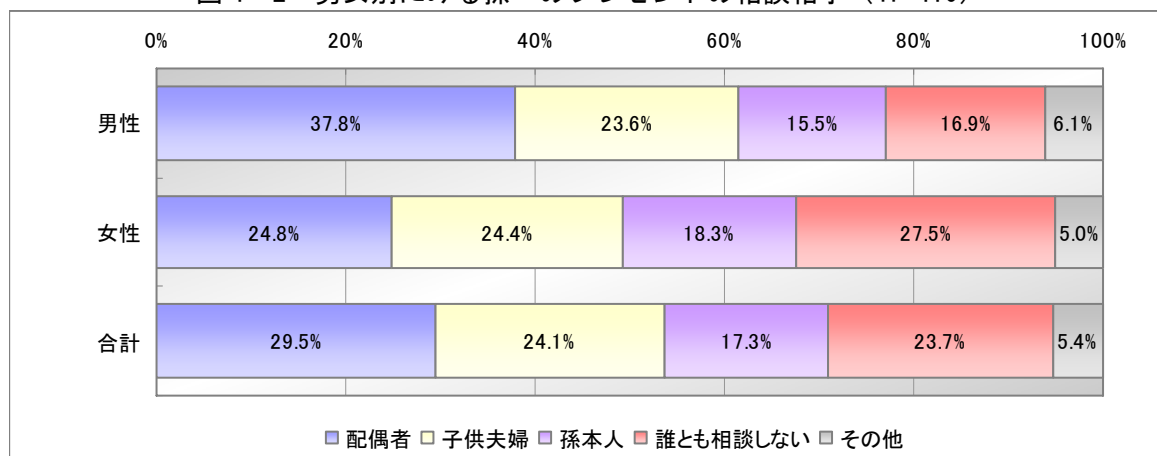
図 4-1 孫にプレゼントをする際の相談相手 (n=410)



4.2 男女別にみるプレゼントの相談相手 一男性は「妻に」、女性は「自分で」一

- ◇ 男女別に孫へのプレゼントの相談相手をみた場合には（図 4-2）、男性の「配偶者」（37.8%）という回答が、女性（24.8%）に比べ 13.0 ポイント高い数値を示しました。
- ◇ また、「誰とも相談しない」の項目では、男性（16.9%）に比べ、女性（27.5%）が 10.6 ポイント高い数値を示しています。男性が配偶者に相談することが多いのに対し、女性は孫へのプレゼントを自分で決めることが多いようです。

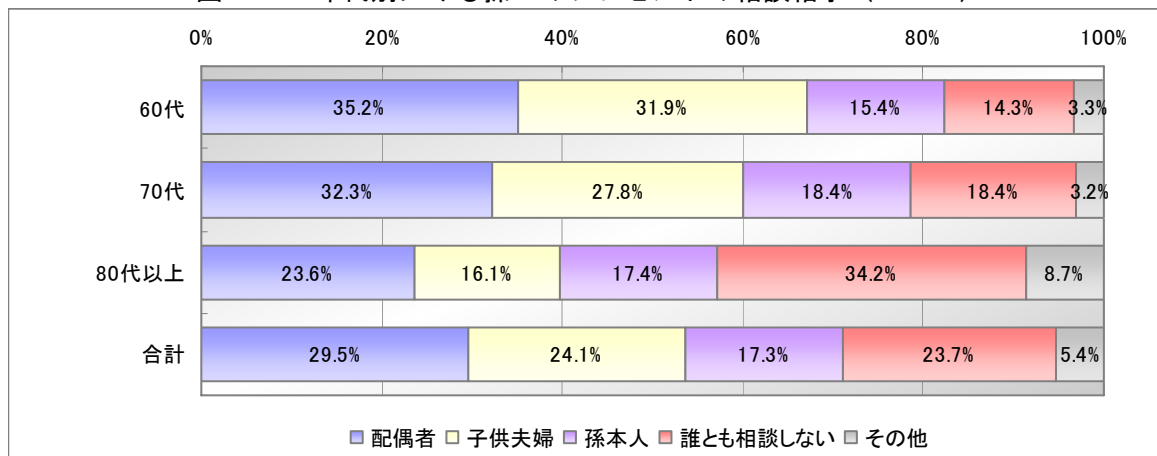
図 4-2 男女別にみる孫へのプレゼントの相談相手（n=410）



4.3 年代別にみるプレゼントの相談相手 一年齢高い人ほど「自分で決める」一

- ◇ 年代別に孫へのプレゼントの相談相手をみると（図 4-3）、60代で「配偶者」（35.2%）、「子供夫婦」（31.9%）が多い割合を示し、年代が高くなるにつれ、「配偶者」と「子供夫婦」の割合が減少傾向にあることが見て取れます。
- ◇ 反対に、「誰とも相談しない」の項目においては、80代以上（34.2%）で最も多い割合を示し、年代が高い人ほど「自分でプレゼントを決める」という傾向にあるようです。

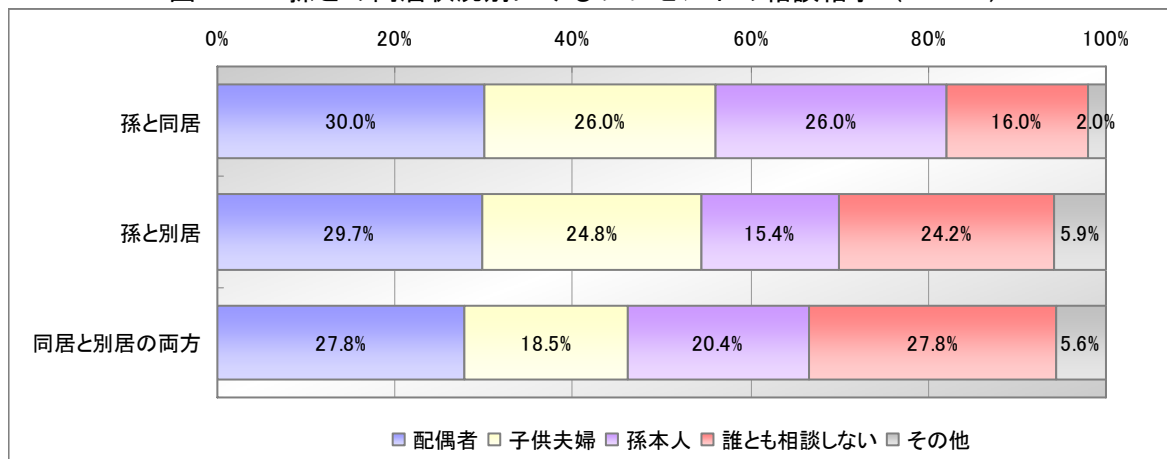
図 4-3 年代別にみる孫へのプレゼントの相談相手（n=410）



4.4 同居状況別にみるプレゼントの相談相手 一別居世帯で少ない「孫本人」

- ◇ 孫との同居状況別に、孫へのプレゼントの相談相手をみた場合には（図4-4）、「孫と同居」の世帯において、「孫本人」（26.0%）という回答が、「孫と別居」（15.4%）に比べ10.6ポイント高い数値を示しました。反対に、「孫と別居」の世帯においては、「誰とも相談しない」（24.2%）が「孫と同居」（16.0%）の世帯に比べ8.2ポイント高い数値を示しています。
- ◇ 孫と別居している世帯に比べ、同居世帯は孫に相談しやすい状況が見て取れます。

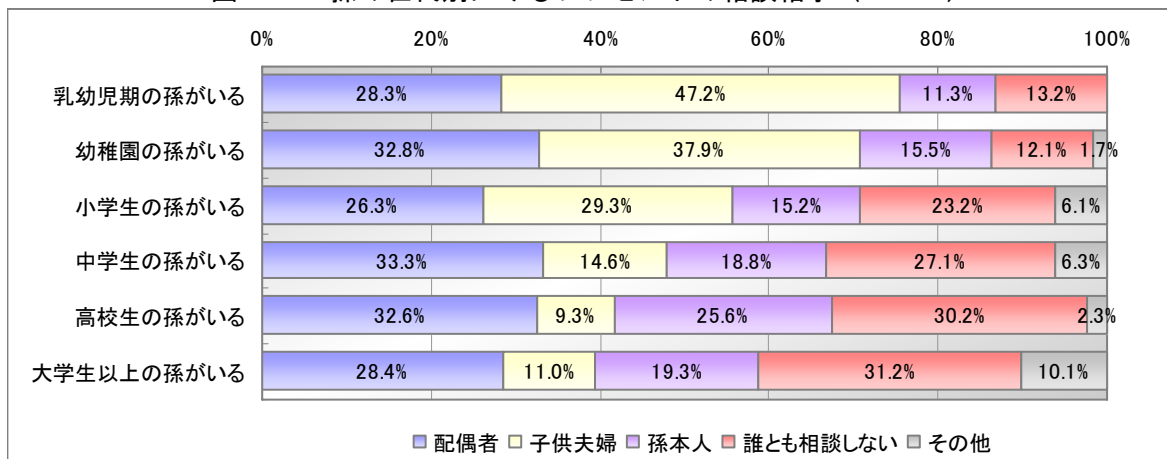
図4-4 孫との同居状況別にみるプレゼントの相談相手（n=410）



4.5 孫の世代別にみるプレゼントの相談相手 一幼少期は子供夫婦に相談

- ◇ 孫の世代別に、孫へのプレゼントの相談相手をみた場合には（図4-5）、「乳幼児期の孫がいる」世帯において、「子供夫婦」（47.2%）の割合が多くなっていることがわかります。「高校生の孫がいる」世帯においては、「子供夫婦」（9.3%）の割合が少なくなっており、孫の世代が上がるにつれ、「子供夫婦」という回答は少なくなる傾向にあるようです。
- ◇ また、孫の世代が上がるにつれ、「孫本人」、「誰とも相談しない」が増加傾向にあるようです。

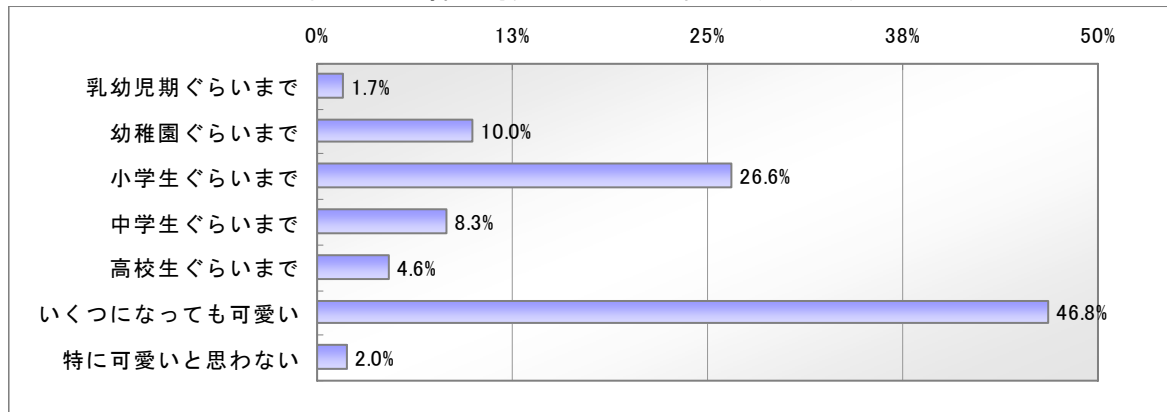
図4-5 孫の世代別にみるプレゼントの相談相手（n=410）



5.1 孫が可愛いと思えるのはいくつまでか —やっぱり孫はいつまでも可愛い—

- ◇ 孫がいる人にも、「孫が可愛いと感じるのはどのくらいまでですか?」と質問したところ(図5-1)、「いくつになっても可愛い」(46.8%)という回答が最も多くなりました。
- ◇ 次いで、「小学生ぐらいまで」(26.6%)という回答が多く、「乳幼児期ぐらいまで」という回答はわずか1.7%に止まりました。

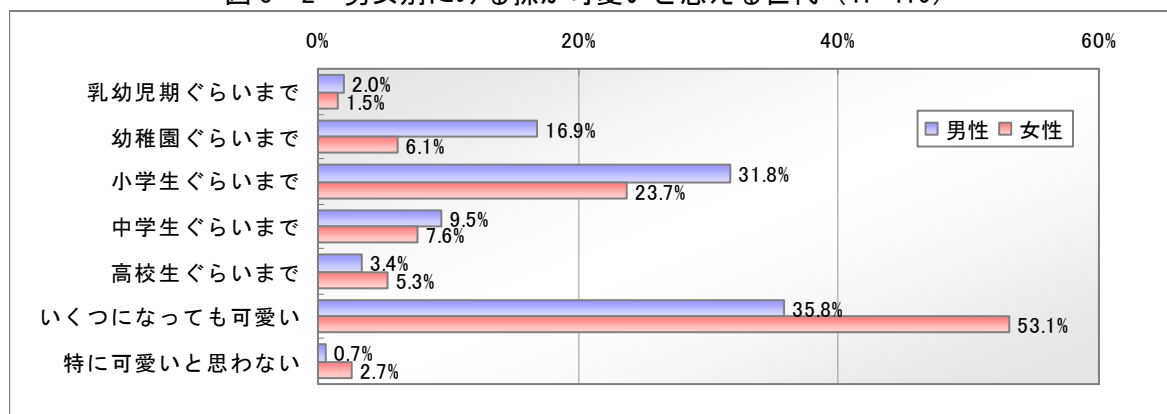
図5-1 孫が可愛いと思える世代 (n=410)



5.2 男女別にみる孫が可愛いと思える世代 —女性の方が孫を可愛がる—

- ◇ 孫が可愛いと感じる世代について、男女別に比較したところ(図5-2)、女性の「いくつになっても可愛い」(53.1%)が、男性(35.8%)に比べ17.3ポイント高い数値を示しました。
- ◇ 反対に、男性では「幼稚園ぐらいまで」(16.9%)、「小学生ぐらいまで」(31.8%)という回答が、女性(幼稚園ぐらいまで:6.1%、小学生ぐらいまで:23.7%)よりも8ポイント以上高い数値を示しました。
- ◇ 男性に比べ、女性の方が孫の世代に関係なく「可愛い」と感じる人が多いようです。

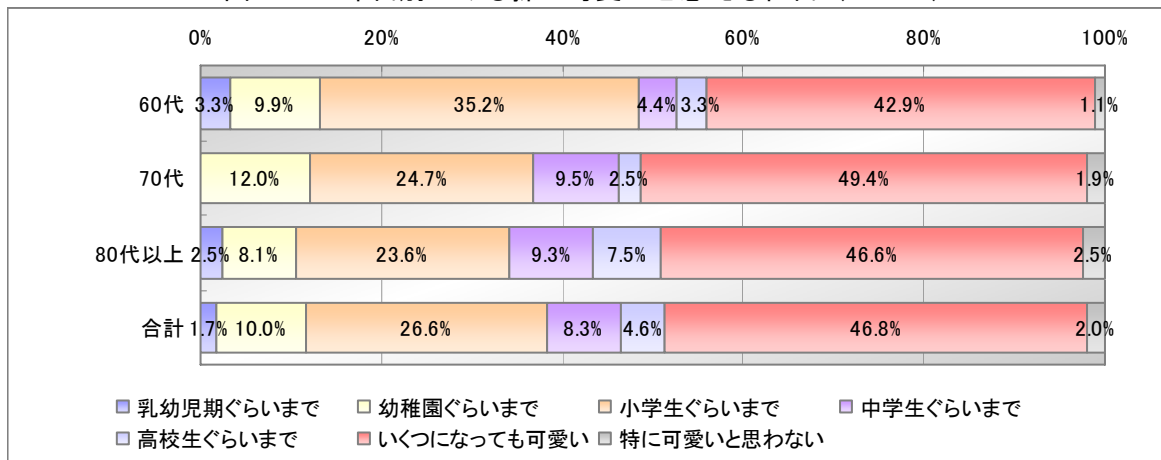
図5-2 男女別にみる孫が可愛いと思える世代 (n=410)



5.3 年代別にみる孫が可愛いと思える世代—60代過ぎてさらに孫を可愛がる—

- ◇ 孫が可愛いと感じる世代について、年代別に比較したところ（図5-3）、60代の回答者で「小学生ぐらいまで」（35.2%）が他の年代よりも多い割合を示し、「いくつになっても可愛い」（42.9%）が少ない割合を示していることがわかります。反対に、70代以降では、「小学生ぐらいまで」（70代：24.7%、80代以上：23.6%）という回答が少なくなる傾向にあります。
- ◇ 「いくつになっても可愛い」の項目でも、60代（42.9%）に比べ、70代（49.4%）、80代以上（46.6%）での割合が多いことが見て取れます。

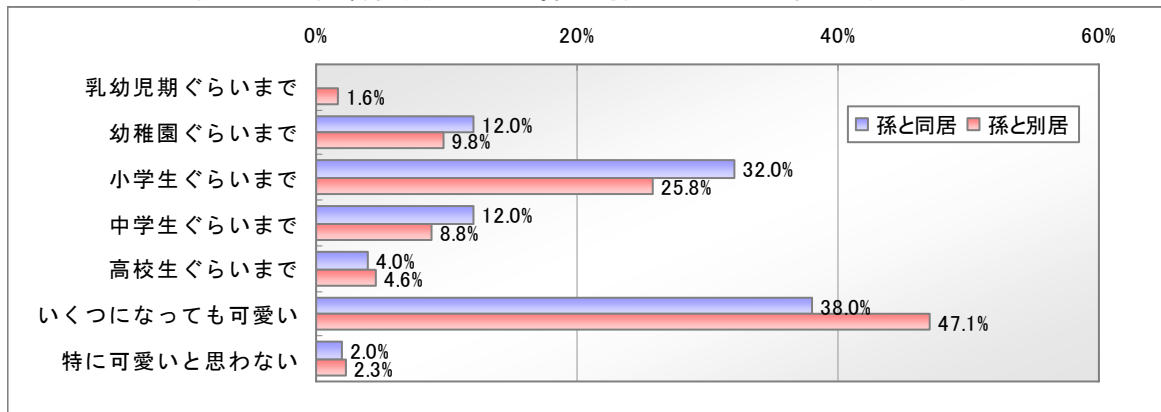
図5-3 年代別にみる孫が可愛いと思える世代（n=410）



5.4 同居状況別にみる孫が可愛いと思える世代 —同居世帯は期限付き？—

- ◇ 孫が可愛いと感じる世代について、孫との同居状況別に比較したところ（図5-4）、「いくつになっても可愛い」の項目において、「孫と同居」（38.0%）に比べ、「孫と別居」（47.1%）が9.1ポイント高い値を示しています。
- ◇ 反対に、「幼稚園ぐらいまで」、「小学生ぐらいまで」、「中学生ぐらいまで」、「高校生ぐらいまで」の項目においては、「孫と同居」の世帯の方が高い値を示しました。

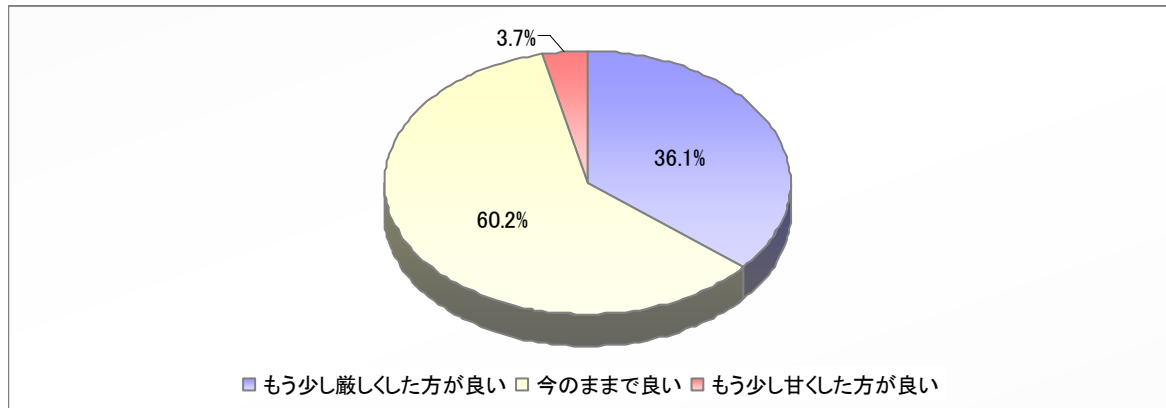
図5-4 同居状況別にみる孫が可愛いと思える世代（n=410）



6.1 孫への躰についてどう思うか—つい甘やかしてしまう? 「厳しく」36.1%—

- ◇ 孫がいる世帯に対し、「孫への躰についてどのように感じますか?」と質問したところ(図 6-1)、「今のままで良い」という回答が 60.2%と、最も多くなりました。
- ◇ 次に、「もう少し厳しくした方が良い」が 36.1%と 2 番目に多く、現状の躰を「甘い」と感じている状況がうかがえる結果となりました。

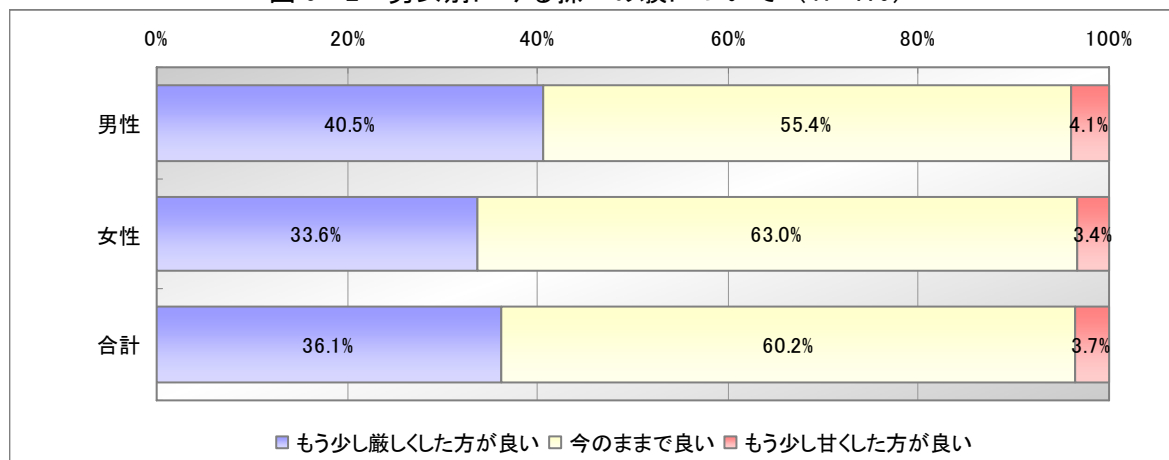
図 6-1 孫への躰についてどう思うか (n=410)



6.2 男女別にみる孫への躰 —男性の方が「厳しくしたい」多い—

- ◇ 男女別に孫への躰についてみたところ(図 6-2)、男性の「もう少し厳しくした方が良い」(40.5%)が、女性(33.6%)に比べ 6.9 ポイント高い数値を示しました。
- ◇ 女性に比べ、男性の方が孫への躰について「厳しくしたい」と思う人が多いようです。

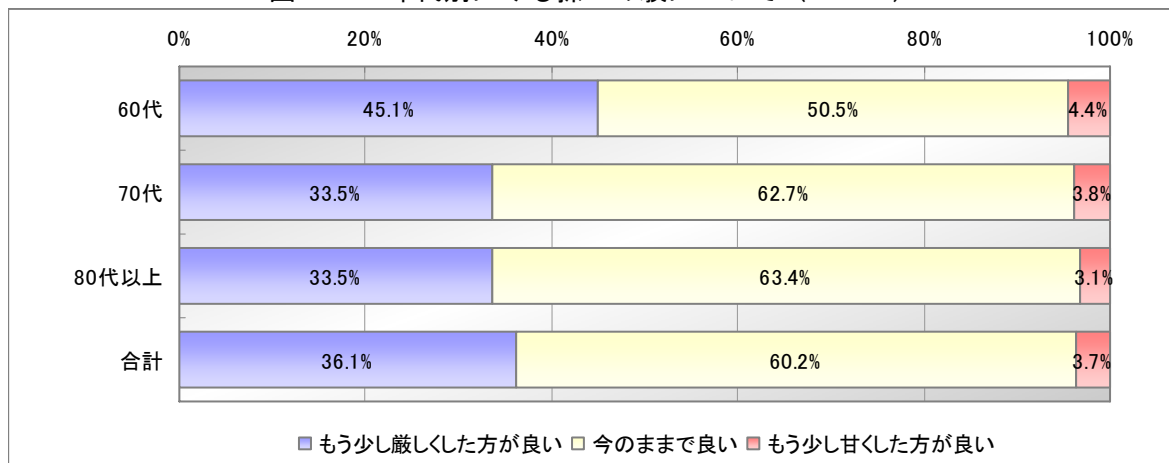
図 6-2 男女別にみる孫への躰について (n=410)



6.3 年代別にみる孫への躰 —70代以上は「今のままで良い」が6割以上—

- ◇ 年代別に孫への躰についてみたところ（図 6-3）、60代で「もう少し厳しくした方が良い」（45.1%）が、70代・80代以上（33.5%）に比べ 11.6 ポイント高い値を示しました。
- ◇ 「今のままで良い」の項目でみると、60代（50.5%）で低い割合を示し、70代（62.7%）、80代以上（63.4%）と、年代が上がるにつれて若干増加傾向にあります。70代・80代以上では、現状の躰に満足している人が6割以上という結果となりました。

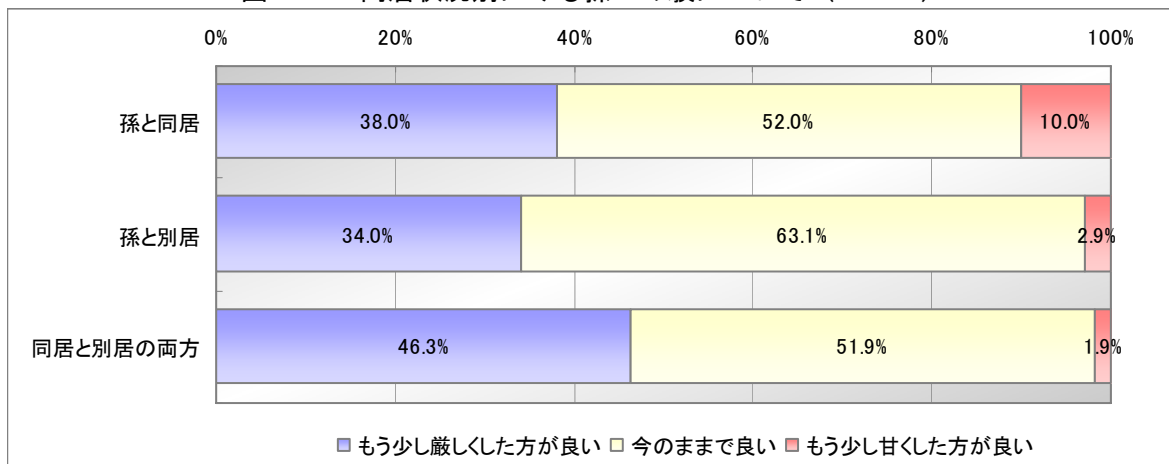
図 6-3 年代別にみる孫への躰について（n=410）



6.4 同居状況別にみる孫への躰 —孫と同居だとい甘やかす？—

- ◇ 孫との同居状況別に、孫への躰について比較したところ（図 6-4）、「孫と同居」の世帯において、「もう少し厳しくした方が良い」（38.0%）が、「孫と別居」（34.0%）の世帯に比べ 4.0 ポイント高い数値を示しました。
- ◇ 孫と同居している世帯では、子供夫婦や自分の躰について「甘い」と感じる機会が多いようです。

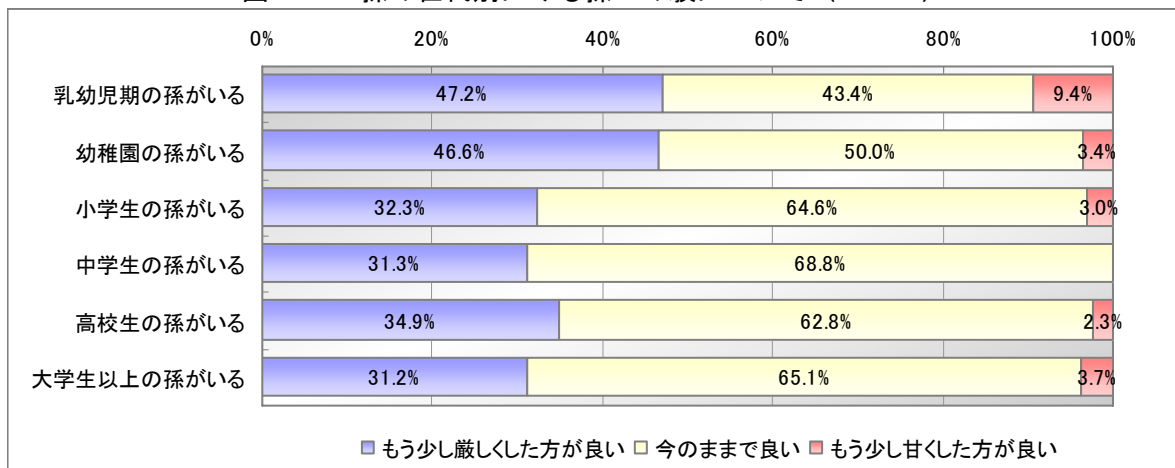
図 6-4 同居状況別にみる孫への躰について（n=410）



6.5 孫の世代別にみる孫への躰 —幼少期は特に甘い? 「厳しく」46%以上—

- ◇ 孫の世代別に、孫への躰についてみたところ（図 6-5）、「乳幼児期の孫がいる」世帯において、「もう少し厳しくした方がよい」（47.2%）が、他の世代に比べ多い割合を示しています。「幼稚園の孫がいる」世帯でも「もう少し厳しくした方がよい」（46.6%）が多い割合を示し、孫の世代が上がるにつれ「もう少し厳しくした方がよい」の割合が減少傾向にあることがわかります。
- ◇ 幼少期の孫は特に可愛く、つい甘やかすことが多くなってしまいうようです。

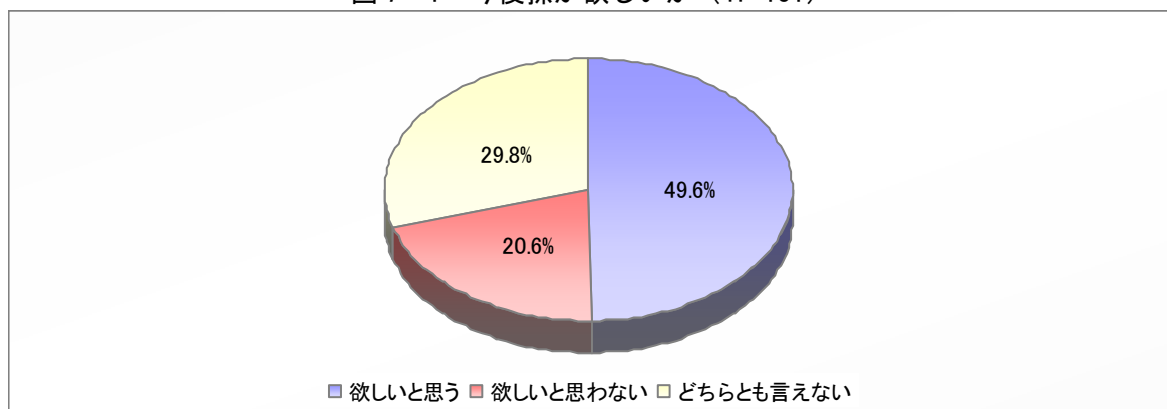
図 6-5 孫の世代別にみる孫への躰について（n=410）



7.1 今後孫が欲しいか —「欲しいと思う」が約 5 割—

- ◇ 孫がいない世帯に対してのみ、「今後、孫が欲しいと思いますか?」と質問したところ（図 7-1）、「欲しいと思う」が 49.6%と最も多い割合を示しました。
- ◇ 「欲しいと思わない」が 20.6%となり、約半数が孫を欲しいと感じていることがわかります。

図 7-1 今後孫が欲しいか（n=131）



会社概要

株式会社ジー・エフは、独自開発した「自動テレマーケティングシステム」(アウトバウンド IVR) を活用し、インターネットやモバイルだけではカバーしきれない『シニア』を対象としたマーケティング手法・情報を提供しております。

商号 株式会社ジー・エフ
 資本金 50,000 千円
 設立 2008 年 6 月 2 日
 代表者 代表取締役社長 岡田 博之
 本社 〒112-0012 東京都文京区大塚三丁目 20 番 1 号 吉田ビル
 U R L <http://www.gf-net.co.jp> (コーポレートサイト)
<http://www.senior-promo.com/> (シニアマーケティング支援サイト)
<http://kurasino.jp/> (シニア向け生活情報サイト)
<http://csr-support.com/> (C S R 支援サイト)

事業内容

- ・シニアマーケティングサービス事業
- ・シニア向け情報誌「くらしの情報局」の企画・発行
- ・シニア向け生活サービス情報提供事業
- ・各種世論調査、市場調査、マーケティングリサーチ
- ・C S R 支援サービス業務
- ・自動テレマーケティングシステムの開発・販売
- ・情報通信システムを活用したマーケティング代行
- ・コールセンター事業の運営・サポート

株主 日本アジアグループ株式会社 (純粋持ち株会社)

- ・本社 東京都千代田区丸の内二丁目 3 番 2 号 郵船ビル 5 階
- ・資本金 600,350 千円
- ・設立 1988 年 3 月
- ・上場先 東京証券取引所マザーズ上場 (銘柄コード: 3751)
- ・U R L <http://www.japanasiagroup.jp/>

【本調査に関するお問い合わせ先】

株式会社ジー・エフ シニアリサーチ担当
 〒112-0012 東京都文京区大塚 3-20-1 吉田ビル
 TEL:03-5978-2261 FAX:03-5978-2260
 E-mail:webmaster@gf-net.co.jp